

第3次宮古島市教育ビジョン(教育振興基本計画)における学校教育の取り組み

学校教育においては、予測困難な時代の到来や社会の急激な変化に対応するため、大きな変革期を迎えています。

そこで、本市の学校教育の方向性として、求められる教育課題について学校現場の状況等から、時代性・地域性・課題性を踏まえ、7つの課題について取り組んでいきます。

【基本方針】

たくましい身体をもち、高い知性と徳性を身につけ、広い視野と豊かな想像力を有する人間性豊かな幼児児童生徒の育成を目指します。

重点施策(7つの取り組み)

確かな学力の向上

豊かな心を育む教育の推進

健やかな体の育成を図る教育の推進

地域と共にある学校づくりの推進

教職員の資質・能力の向上

課題を抱える児童生徒の社会的自立に向けた支援体制の充実

共生社会の形成を目指したインクルーシブ教育の推進



\*インクルーシブ教育とは障がいの有無にかかわらず共に学ぶ教育のこと

また、宮古島においては、これまでも幾多の困難な時代を乗り越え、島を発展させてきた歴史的な経験があり、その経験の中から生まれた「命どう宝」「ユイマール」「アララガマ」「博愛の心」といった教訓や精神性は、先人達からさまざまな場面で伝えられ大切にされてきました。

そこで、伝えられてきた大切な教を島で育つ子ども達に身につけてほしい力として教育活動を推進します。

学校教育でめざす子どものすがた



◎どのような局面でも自他の生命を大切にし、行動できる子ども

命どう宝

身を守る力

自他を大切にする力

◎困難なことにも、逞しい身体と粘り強さをもって乗り越える子ども

アララガマ

粘り強い力

忍耐力

◎生活の中で課題を持ち、仲間と協働的に学び課題解決できる子ども

ユイマール

共に助け合う力

協働する力

共生する力

◎異質な文化や多様性を認め、豊かな感性と創造力を有する人間性豊かな子ども

博愛の心

異質な他者を認める力

多様性を受け入れる力



# パニパニ☆スクール

## 狩俣小学校

狩俣小学校には、すてきなツリーハウスがあります。  
今回のパニパニ☆スクールは、村吉博勝校長先生にツリーハウスのご紹介をいただきました。



「ガジュマルの木の上にあるツリーハウス見ませんか？」と声をかけられたのが、今年3月の末、前校長に案内されて拝見。立派なツリーハウスは、木の幹の上部分にしっかりと、備え付けられている。このツリーハウスは、前校長松原伸一さんの提案で作られた物である。製作の際には、地域の方々の大きなご支援をいただき、製作に至った。新聞にもその話題が取り上げられ、製作にかける思いが窺い知れる。

ツリーハウスは、子どもたちの楽しい遊び場の一つとなっている。都市部では、子どもたちが、木の上で遊ぶ姿はほとんど見られなくなったが、狩俣小では子どもたちが楽しく遊んでいる様子が見える。子どもらしさや自然とのふれ合いは、改めて素直にいいと感じる。昔は、秘密基地？今は、ツリーハウス、言い方はちがうが子どもにとっては胸がワクワクする場所である。

このツリーハウス、実はまだ一部改良中で、週末には地域の方が、作業を行い、完成を目指し進行中である。保護者や地域の方々の学校に対する支援や地域の子どもへの愛情を深く感じる様子が窺える。ツリーハウスが、これからも狩俣小のシンボルの一つになり、憩いの場となって、子どもの賑やかな笑い声が響く場所になることを願うばかりである。



狩俣小学校 校長 村吉 博勝

### 図書館のお知らせ

“読書通帳”を作ってみませんか！



市立図書館では、県内でもいち早く「読書通帳」サービスを取り入れています。

銀行などの預金通帳のように、図書館でいつどんな本を借りたのかの記録が一目でわかります。見返すことで読書体験がより思い出深いものになりそうです。利用登録されている市民であれば、どなたでも作成できますので、みなさんも作ってみませんか？図書館カウンターまでお問い合わせください。

宮古島市総合博物館



## みゅーじあむニュース



とっこうてい

## 平和展「特攻艇と宮古—知られざる特攻作戦—」開催

太平洋戦争中、宮古に配備されていた特攻艇部隊に焦点をあて、部隊が配備された  
経緯や特攻艇を格納した秘匿壕などについて紹介します。

展示日程 5月25日(水)～6月26日(日)

※コロナの状況により日程変更あり。

特攻艇：爆弾を積み敵艦に体当たり攻撃をする  
ボート型の兵器。

秘匿壕：特攻艇を隠すための壕。



## 本土復帰50周年関連パネル展



2022年4月28日(木)よりスタート

宮古島市総合博物館

開催期間：4月28日～5月1日(土日祝)  
休館日：5月2日(祝日)、5月3日(祝日)  
入場料：一般 300円/人、高齢者200円/人、小学生100円  
※本展覧会、観覧は無料  
問い合わせ：宮古島市総合博物館(電話 0980-73-0567)

## ミニ展示開催中！

「本土復帰50周年関連パネル展」

展示期間 令和5年3月末まで開催予定

沖縄が本土に復帰して今年で50年になります。  
これにあわせて、復帰前後の宮古の様子を写真や  
データで紹介します。

現在博物館にて60代以上の方へ復帰前後(昭和40年代前半か  
ら昭和50年代前半)の思い出について聞き取りを行っています。

(例：子どもの頃の遊びスポット、信号が出来た頃の話、お小遣い  
の使い道やどんな音楽を聴いていたのかなど・・・)

エピソードをお持ちの方は、ぜひ博物館までご連絡ください。



ホームページも  
要チェック!!

問い合わせ先：宮古島市総合博物館

TEL：0980-73-0567

mail：museum@city.miyakojima.lg.jp